



平成28年7月30日発行

首位コンサは稚内とドロー。稚内南は4連勝で上位肉薄！

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は7月23日（土）に東光スポーツ公園などで第8節の4試合が行われました。首位を走るコンサドール旭川2ndは、稚内とアウェーゲームに臨みました。稚内石本に先制点を奪われましたが、土壇場で小松が同点ゴールをあげ、鬼門の稚内で勝ち点1を得ました。また、序盤4連敗した稚内南は、追加タイムに2位の永山と対戦。永山石原に先制点を許しましたが、追加タイムに小松が起死回生の同点ゴールを決め、ドローに持ち込み、首位を守りました。

7月23日（土）東光スポーツ公園A

北門2-1（1-0）永山

得点者 水正（6分）、笹場（60分）（北）島森（66分）（永）

北門 GK 瀧田 DF 高橋（荒瀬）、星、原悠、大島 MF 高森（原涼）、笹場、那須 FW 水正、山本（白川）、堀本

永山 GK 吉田駿 DF 石原、小野田、工藤、藪内（遠藤） MF 藤森、山本（末永）、佐竹、鈴木（竹中） FW 藤田大（島森）、吉田直

立ち上がり6分北門は堀本の左サイドのクロスボールに水正が巧みなヘッドで決めて先制する。1点を先制された永山だが、佐竹、藤森を中心に中盤を制し、右サイドの石原、左サイドの藪内のオーバーラップから再三チャンスをつかむが、星を中心とした北門の粘り強い守備にあい、枠をとらえられない。60分北門は笹場が個人技から貴重な追加点を奪う。永山も66分藤森のクロスから島森がヘッドで合わせて1点を返す。その後もシュートチャンスを得る永山だが、瀧田の守るゴールをこじ開けることができず。シュート3本で2点を挙げた決定力の高さで、北門が後半戦を白星でスタートし、5位に浮上した。



名寄健康の森

愛宕4-0（1-0）枝幸

得点者 古本（20分、44分、65分）、菅原（76分）（愛）

愛宕 GK 高木悠 DF 三宅、上堀、鎌田（高木虎）、谷口 MF 三浦、藤井、佐藤（有持）、滝ヶ平（浅野）、高橋（菅原） FW 古本

枝幸 GK 木浪 DF 佐藤康、高橋史、濱田、野坂 MF 横内琉、袖岡、清水幹、板井（成田） FW 佐賀、高橋滯

立ちあがり積極的に裏を狙う愛宕がシュートチャンスを作りペースをつかむ。20分味方のクリアボールに反応した古本がDFに競り勝ちGKの頭上を越すループシュートを決め愛宕が先制する。枝幸も佐賀を起点にチャンスを作るが決めきれず0対1で前半は終了する。44分愛宕は枝幸守備陣の一瞬の隙をつき、佐藤がスルーパス。反応した古本が落ち着いて決め追加点を奪う。さらに65分には古本がFKを直接決めハットトリックを完成。終了間際にも古本のスルーパスから菅原がダメを押し4対0で快勝した。

稚内若葉台

稚内南1-0（0-0）永山南

得点者 田中秀（80分+1分）（稚）

稚内南 GK 高橋（實川） DF 山本翔（南口）、稲田翔、稲田椋、橋本脩 MF 中村、鏡山（宗像慎）、山本凌（合羽井）、武藤 FW 宗像幹、梶浦（田中秀）

永山南 GK 和田 DF 高橋、柳谷、堀井（茗原）、伊藤（小森穂） MF 中村、大平、定岡 FW 小森滯（武井）、柿崎、澤田（萩原）

稚内には珍しい気温の高い中でのゲーム。稚内南はDFラインからショートパスを用いてビルドアップし、流れを作る。永山南は中盤を省略しながらシンプルな攻撃で前線にボールを入れ、セカンドボールをバイタルエリアでショートパスを使って小森滯、定岡を中心にDFラインの突破を目指す。稚内南は30分宗像幹が高いキープ力を生かして中央ヘカントインしながらシュートを放つがポストを叩く。互いに消耗が激しくなった後半積極的に交代カードを使い攻撃の活性化を目指す。稚内南は稲田椋が何度も左サイドを突破しチャンスを作るが永山南GK和田が対処する。試合の終盤、中村、宗像幹がボールにかかわりチャンスを作り出す稚内南は追加タイム、橋本のクリアボールを宗像幹がペナルティエリア内にドリブル進入しシュート。こぼれたボールを田中秀が押し込み決勝点。4連勝で4位まで順位をあげた。

稚内1-1（0-0）コンサ旭川2nd

得点者 石本（65分）（稚）小松（80分+2分）（コ）

稚内 GK 志田 DF 小鹿央、吉田、菅原、石本 MF 山口、大屋、新田 FW 大橋（小鹿紘）、小野（石塚）、本間

コンサ2nd GK 長田（野尻） DF 成瀬、粥川、佐々木、高橋隆（旭）、小林 MF 荒川、平川（水口）、中村、布施 FW 梶（小松）、森田

ゲーム開始早々、旭川コンサに押し込まれる展開が続いた稚内が徐々に相手ボールを奪い始めると8分相手陣内の左サイドからのスローインを受けた稚内11番本間がファーストシュート。一方旭川コンサも6番粥川のサイド突破から裏に抜けた9番梶がシュート。稚内は10番大屋を起点にシンプルに裏をねらい続け、16分DFラインの裏に抜け出した11番本間が相手GKをかわしてシュートするが、DFにブロックされる。旭川コンサは7番中村を起点にポジションをしながらしっかりと攻撃を組み立てる。25分旭川コンサのCKのこぼれ球を10番荒川がミドルシュートを放つもゴール上に外す。39分旭川コンサ右からのクロスボールを8番森田がボレーで押し込むが判定はオフサイド。その直後稚内10番大屋からパスを受けた11番本間が決定的な場面をつくるが、ポストに嫌われる。旭川コンサは3人の選手交代で後半スタート。開始早々、稚内の右クロスに11番本間がGKと競りながら押し込むがオフサイド。旭川コンサはDFラインから速いリズムで左サイドから崩しをねらう。51分左サイドからパスを受けた14番平川のシュートはバーに直撃。稚内は中盤のプレスでボールを奪いシンプルに攻撃。65分ポジションチェンジでFWに上がった9番石本が14番石塚のロングパスで裏に抜け出しゴールを決め先制。その後は旭川コンサが早いパス回しから中盤の支配率を上げ、攻撃を仕掛けるが稚内DF陣も体を張ってゴールを守る。しかし、アディショナルタイム2分、左サイドを突破した旭川コンサ4番佐々木からのセンタリングを18番小松が押し込み同点追いつき試合終了。両チーム互いに譲らず引き分けとなった。



平成28年7月30日発行

後半戦がスタート！名寄SCが好発進。 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は7月23日に名寄健康の森で後半戦がスタートしました。名寄SCは上富良野に5対0で大勝し、快調なスタートをきりました。

7月23日（土）名寄健康の森
D2 C 美 深10-0（5-0）当麻FC
得点者 奥村（3分）、河合（7分、48分）、元岡（12分）、丸山（20分）、樋口（25分、59分）、石川（32分、40分、48分）（美）
美 深 GK 廣岡 DF 芳賀、森広、遠藤 MF 河合、元岡、丸山、奥村、石川
FW 樋口、和田
当麻FC GK 太田 DF 白鳥、水口堅、福士 MF 大門、與田、高橋樹 FW 薄

D2 C 北門2nd 3-0（1-0）士別南
得点者 西村（23分）、埴生（38分）、川島（53分）（北）
警告 鈴木（土）
北門2nd GK 鎌本（大園） DF 水谷（高森）、福川、宮武、石川、本間（高取）
MF 岡、林、埴生、埴生、西村（鈴木） FW 川島
士別南 GK 田中 DF 鈴木、二宮、高橋、新見 MF 古田、東、佐々木、平塚、大能
FW 張間（立石）

D1 B 名寄SC 5-0（2-0）上富良野
得点者 小川（25分、54分）、三浦（28分）、久末（45分、57分）（名）
名寄SC GK 伊東 DF 平間、鈴木、小林、佐久間 MF 久末、政木一（佐々木）、政木総
FW 小川、赤川（新田）、三浦
上富良野 GK 村太 DF 内田、秋田谷、會田、菊池 MF 岸田、長島、近藤、岡澤、千葉（齋藤） FW 山口
旭川・道北地区カブスは7月23日名寄健康の森で後半戦がスタートしました。第1試合は美深と当麻FCが対戦。8人の当麻FCに対して美深が圧倒。3分の石川のアシストから奥村が先制点をあげると、7分には河合、12分には元岡と追加点をあげる。その後も着々と加点した美深が石川のハットトリックなどで大勝しました。北門2ndは23分岡からのパスを受けた西村が先制点を決めると、38分には埴生が追加点。53分には川島が駄目押しの3点目を決め3対0で勝利しました。第3試合は名寄SCが25分政木聡のラストパスから小川が先制点を奪うと、28分には小川から三浦と渡って追加点。45分には赤川のパスから久末が決めて3点目。その後も小川、久末のコンビで2点を奪った名寄が快勝しました。

第4回道北ブロックカブスリーグU-13の結果

7月16日 東光スポーツ公園
広 陵1-0（0-0）リベルタ 安蘇（31分）（広）
TRAUM10-0（7-0）東 明
深海（4分、9分、10分、12分、15分）、兼好（8分）、菅沼（21分）、竹林（34分、36分、48分）（T）

7月23日 東光スポーツ公園
広 陵2-1（2-0）TRAUM 石黒（1分）、斉藤（25分）（広）井川（45分）（T）
永 山4-0（1-0）リベルタ 串田（18分、29分、48分）、大槻（47分）（永）
7月25日 東光スポーツ公園
広 陵3-0（1-0）女子トレセン 成田（12分）、齋藤（45分）、藤澤（48分）（広）

TRAUM10-0（5-0）永 山
深海（2分、6分、12分、35分）、菅沼（2分）、横山（14分）、井川（33分、37分）、竹林（34分）、上村（48分）（T）

7月31日 東川ゆめ公園
広 陵2-0（11分で雷雨のため中断延期）永 山 富田（2分、5分）（広）
リベルタ（延期）女子トレセン



第7回旭川地区サテライトリーグの結果

7月16日 東光スポーツ公園
永山南2-1（0-1）東 陽 武井（34分、42分）（永）斉藤（12分）（東）

7月23日 東光スポーツ公園
東 明5-1（3-1）東 陽 小原（12分、15分、31分）、藤田（21分）、西川（44分）（明）松原（5分）（陽）

7月23日 名寄健康の森
愛 宕7-2（6-0）士別南 武藤（1分）、菅原（7分、22分）、有持（8分、12分）、阿部（10分）、梁（26分）（愛）新見（37分）、二宮（48分）（士）

7月24日 東川ゆめ公園
附 属4-1（3-0）明 星
岡（5分）、土谷（13分）、嶋岡（22分）、高崎（39分）（附）成田（43分）（明）
東 陽4-1（3-1）啓 北
高橋（1分）、遠藤（7分）、齋藤（15分）、松原（40分）（東）金井（11分）（啓）

留萌浜中運動公園
留 萌2-0（2-0）東 光 進藤（18分）、佐賀（25分）（留）

7月25日 東光スポーツ公園
鷹 栖2-0（0-0）美 瑛 濱坂（42分）、市川（47分）（鷹）
啓 北5-0（1-0）東 明 辻（4分、26分、31分、36分）、三角（35分）（啓）
愛 宕5-1（0-1）北 門 浅野（32分）、阿部（42分）、有持（50分、51分）、武藤（52分）（愛）川島（13分）（北）
明 星3-2（1-2）神 楽 佐々木（10分）、梅原（39分）、成田（31分）（明）
忠 和2-1（0-1）東 光 笹山（15分）、栢木（28分）（神）
中西翔（30分、33分）（忠）竹山（23分）（東）

7月31日 士別中学校
士別南2-1（2-0）東 陽 新見（6分）、二宮（15分）（士）今（49分）（東）

東川ゆめ公園 神 楽1-0（0-0）鷹 栖 木下（41分）（神）



平成28年7月30日発行

首位忠和が快勝！TRAUMが2位に浮上！ 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は7月24日に中富良野中学校など各地で第8節の試合が行われました。首位忠和は後半戦になっても快調な滑り出しを見せました。TRAUMが附属との上位対決を制し、徐々に順位をあげてきました。

7月24日（日）中富良野中学校

D1 A 忠和7-0（3-0）中富良野

得点者 澤出（2分, 31分, 34分, 46分）, 佐藤瑚（8分）, 大西（16分）, 中西堅（38分）（忠）
忠和 GK 前田（MF 波田野） DF 沢田, 大西泰, 設楽（馬場）, 佐藤宏（山岡）
MF 大西勇, 中井, 佐藤瑚（中西翔）, MF/GK 山本 FW 澤出, 中西堅
中富良野 GK 岩浪 DF 藤原, 河地, 瀬田, 安部 MF 羽生, 荒崎, 荒井, 奥山
FW 矢原（角野）, 八景

D1 A 広陵7-0（3-0）富良野西

得点者 田中（8分, 45分）, 木谷（10分, 43分）, 鹿野（30分）,
柿木（40分, 60分）（広）
広陵 GK 阿部 DF 武田, 栗原, 吉田楓, 吉田翔 MF 柿木, 大友, 田中, 木谷, 鹿野
FW 平田
富良野西 GK 砂田 DF 増田, 河内, 西川, 佐々木 MF 明神, 武井, 前田, 今野, 澤田
FW 仁科

東川ゆめ公園

D2 D 東川11-1（6-0）光陽

得点者 上家（1分, 18分）, 中野（4分, 39分）, 山田萌（15分）,
寺西（19分, 24分, 37分）, 千葉（43分）, 江添（46分, 51分）（東）
金津（59分）（光）
東川 GK 早川 DF 柏倉, 吉田, 長田, 石澤（宮脇） MF 山田萌, 石坂（千葉）,
中野, 遠藤（袴田） FW 上家（江添）, 寺西
光陽 GK 遠藤 DF 羽賀, 鈴木, 小林, 秋山 MF 二階堂, 金津, 後藤（佐藤）, 田窪,
福谷 FW 穴田（小田）

D1 B 緑が丘サテライト3-0（2-0）富良野東

得点者 水野（1分）, 齊藤（18分）, 堀（50分）（緑）
緑サテ GK 武藤（佐藤） DF 今野（浅野）, 栗林, 勝山, 安部 MF 水野（堀）,
石黒（久野）, 本田, 臼杵（櫻田） FW 齋藤（飯坂）, 湊谷（森井）
富良野東 GK 藤原 DF 田賀, 渡辺, 小沼, 福永 MF 高田（寺口）, 西村, 野村, 神谷
FW 藤野（高道）, 金山（上関）

D2 E 春光台3-1（2-1）明星

得点者 金内（1分, 49分）, 土井（20分）（春）佐々木（21分）（明）
明星 GK 東海林 DF 酒井, 小野寺, 土田, 柴田（星野） MF 気田, 米盛（成田）,
狩野, 佐々木, 北野 FW 那須（谷）
春光台 GK 石川 DF 梅村, 曲渕, 大井（岩渕）, 金内 MF 松浦, 加藤, 齋藤（入田）
FW 水本, 渋谷, 土井

D1 A TRAUM4-0（1-0）附属

得点者 尾形（13分, 37分）, 深海（52分）, 押方（57分）（T）
TRAUM GK 篠永 DF 亀山, 寺島, 松本（浅野）, 和田（中野） MF 大島（神田）,
尾形, 押方, 高島, 西木 FW 深海
附属 GK 稲尾 DF 長岡, 高野, 青島, 林 MF 今井, 服部, 田川楽, 飯田
FW 田川綾, 佐藤

留萌浜中運動公園

D2 E 留萌3-1（1-0）神居東

得点者 伊藤（29分）, 横山（35分）, 進藤（55分）（留）畑中（60分）（神）
留萌 GK 畠山 DF 工藤, 菅原, 田谷, 成田（松本） MF 武藤, 宇治, 北川（石黒）,
横山（進藤） FW 佐賀（岡田）, 伊藤
神居東 GK/FW 萌出 DF 畑中, 斉藤, 野矢 MF 小山内（水内）, 堀, 大平, 篠原
FW 小山, 安井, FW/GK 庄司

D2 E 神居2-0（0-0）港南

得点者 鳥井（46分）, 鈴木（58分）（神）
神居 GK 佐藤 DF 五林, 野田, 亀谷（藤本）, 二階堂（天野） MF 片岡, 神山,
笹村（山田）, 水谷（鳥井） FW 鈴木（米澤）, 米盛（浅窪）
港南 GK 佐藤 DF 堀松, 祐川, 寺山大翔, 落田（塚本） MF 宮沢（古堂）, 新谷,
佐藤大, 寺山大生 FW 横山, 木村

D1 A 増毛4-1（3-0）東光

得点者 佐藤匠（1分）, 齊藤（9分）, 佐藤陸（29分）, 石田（59分）（増）
駒井（36分）（東）
増毛 GK 赤塚 DF 藤丸, 小笠原, 川井, 佐藤匠 MF 石田, 桂, 清野, 大井
FW 佐藤陸, 齊藤
東光 GK 金野 DF 中右, 楠美, 地引, 山田 MF 山本, 水野（江刺）, 駒井, 桜田,
工藤 FW 武田（中根）

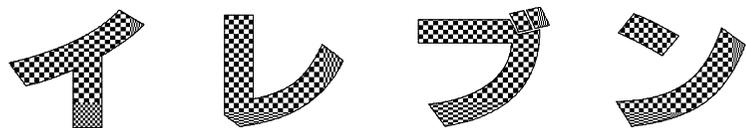
7月24日は第8節の第2日が、東川ゆめ公園など3会場で試合が行われました。中富良野会場での第1試合、忠和と中富良野の試合は終始ポジティブでゲームを進めた忠和が2分CKから澤出がヘッドで決めて先制すると、8分には佐藤瑚がこぼれ球を決めて追加点をあげます。その後着々と加点した忠和は澤出が4得点する活躍を見せ7対0で快勝しました。広陵と富良野西は8分広陵田中がCKを起点にこぼれ球を押し込んで先制します。さらに10分には木谷がミドルシュートで追加点をあげます。その後も広陵がゴールラッシュ。田中、木谷、柿木が2得点ずつをあげ大勝しました。



留萌浜中運動公園での第1試合は留萌と首位神居東が対戦しました。大平を中心に攻撃する神居東が押し気味に試合を進めますが、留萌は工藤の右サイドのクロスボールからリズムをつかみだします。29分留萌は伊藤がゴール前でDFをかわして先制します。35分にも横山が追加点をあげると、55分進藤がダメ押しのゴールを決めて、神居東の反撃を畑中の1点に抑え3対1で快勝。神居東に初黒星をつけ、首位に肉薄しました。神居と港南の第2試合は神居鈴木、港南木村を中心にサイド攻撃から仕掛けます。46分神居は鳥井がスルーパスを受けてGKとの1対1を流し込み先制します。58分には鈴木が右サイド

からのクロスを決めて2対0で勝ち、3勝目をあげました。D1増毛と東光は、1分増毛佐藤匠がロングシュートを決めて先制します。さらに9分には桂のセンターリングから佐藤陸がからんで齊藤が決めて追加点を奪います。さらに29分には佐藤陸が中央をドリブル突破からシュートを決めて3対0とします。東光も駒井が1点を返しますが、増毛は石田がダメ押しのゴールを決め4対1で快勝。初白星をあげました。

東川ゆめ公園での第1試合は東川と光陽が対戦しました。1分に中野、遠藤と渡って上家が先制点を奪うと、4分には再び遠藤のアシストから中野が追加点。15分には山田萌が決めて3対0とすると、その後も着々と加点。寺西のハットトリックなどで大量11点を奪い、光陽の反撃を金津の1点に抑え、11対1で大勝しました。緑が丘サテライトは、1分CKから水野が先制点を奪います。さらに18分には水野のラストパスから齊藤が決めて追加点を奪うと、50分には堀がダメ押しのゴールをあげ、3対0で快勝。4勝目をあげました。春光台は1分CKから金内のボレーで明星から先制点を奪います。20分には土井が追加点をあげます。明星も21分佐々木が1点を返しますが、49分金内がダメ押しのゴールを決め3対1の勝利。上位戦線に食い込んできました。TRAUMと附属の上位対戦となった第4試合。13分、37分と尾形がゴールを決め優位に立ったTRAUMは、52分には高島のアシストから深海、57分には押方がダメ押しの4点目を決め4対0で快勝。2位に浮上しました。



平成28年7月30日発行

啓北が北星との上位対決を制す。鷹栖は盤石の首位キープ。

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は7月25日に東光スポーツ公園などで第8節の残り試合が行われました。

7月25日（月）東光スポーツ公園A

D1 B F-SOLDIER永山3-2（2-1）東明

得点者 竹中（2分，52分），藤田大（27分）（F）松本（29分），吉岡（47分）（東）

F-SOL GK大西 DF藪内，富宅（山川），吉田駿，菅原 MF浅田，小原，宮崎，末永（串田） FW藤田大（齋藤），竹中

東明 GK佐藤輝 DF栢木，高尾，山岡，福本 MF瀬戸，高田（藤田），稲垣，小原 FW吉岡，松本

D2 D 鷹栖4-2（2-0）六合

得点者 楠本（3分），齋藤（33分），本城（38分），濱坂（52分）（鷹）

白籐（51分，54分）（六）

鷹栖 GK清原（DF小高） DF?GK鈴木，DF相内，藤川 MF本城（太田），齋藤，長谷部（齋藤），武田（加賀），市川 FW濱坂，楠本

六合 GK森脇 DF深沢，滝口，稲毛，土谷 MF本田，小嶋，富樫，渡邊，白籐 FW安栗（山中）

D2 D TRAUM B6-0（3-0）神楽

得点者 竹林（2分，22分），穴田（3分），篠永（37分，45分），升田（58分）（T）

TRAUM B GK関 DF五十嵐，谷口，林，吉田 MF穴田（升田），窪田（鈴木），根岸，美馬，竹林（晴披） FW篠永

神楽 GK松尾 DF笹山，栢木大，田崎，栢木楓（大盛） MF藤本（谷口），木下，木村，高橋，中村（大野） FW長岩

東光スポーツ公園B

D1 B 啓北4-2（1-2）北星

得点者 菅原（15分），荒川（50分，55分），冨塚（60分+1分）（啓）

杉田（10分，18分）（北）

北星 GK林 DF金平，前川，山本（久保），西田 MF八幡，小西，向井，藤谷（辻本） FW杉田，岩田

啓北 GK萬宮 DF藤原，佐藤，北山，木下（坂本） MF中里，上野，田澤（荒川），金子，冨塚 FW菅原（中山）

D2 D J-ELM永山4-1（2-0）中央

得点者 山田（10分，35分，45分），並木（30分+0分）（J）岡田佳（50分）（中）

J-ELM GK成田（檜原） DF木内（矢野），妻沼（遊佐），鴻上（上西），樋口 MF門木，奥山，佐伯，並木 FW前田光（西村），山田

中央 GK伊東 DF加藤，渋谷，澤田，金山 MF宮越，森，金山，門馬，岡田佳 FW清井

7月25日は東光スポーツ公園で第8節の5試合が行われました。D1グループA前半戦1位と2位北星と啓北が後半戦の初戦でいきなり対戦となりました。5分PKのチャンスは啓北萬宮のファインセーブで防がれた北星ですが10分ゴール前の混戦から杉田が先制ゴールを決めます。しかし啓北も15分中盤右サイドで受けた菅原がドリブルで持ち込み同点ゴールを決めます。北星も18分再度PKを得、今度は杉田が落ち着いて決めて勝ち越しします。粘る啓北は50分左サイドから冨塚がゴール前に流したボールを荒川が決め再び同点に追いつくと、流れは啓北に。55分啓北上野がGKとの駆け引きから抜け出し再び荒川が逆転ゴール。追加

タイムには冨塚がダメ押しの4点目をあげ、4対2の逆転勝利。首位決戦を制しましたが、土曜日に名寄SCが勝利しているため首位キープとはなりません。F-SOLDIER永山と東明の試合は2分DFラインからパスをつなぎ、藤田大のスルーパスに竹中が抜け出して先制ゴールを決めます。その後は東明が吉岡を起点に松本のスピードを生かしてゴールに迫りますが、F-SOLも宮崎，藪内がゴール前のシュートをかき出すなど粘り強く対応します。27分F-SOLは浅田のCKを藤田大が決めて2対0とします。しかし東明は29分ハーフウェー付近のFKを皮切りに最後は松本がプッシュして1点差で前派を終えます。さらに東明は47分吉岡がミドルシュートを決めて同点に追いつきますが、F-SOLは52分浅田のスルーパスに竹中が抜け出して決勝点を奪い、リーグ戦初白星をあげました。J-ELM永山と中央の対戦は、10分相手陣内高いところでボールを奪った前田がドリブルで持ち込みGKもかわして山田へパス。山田が先制点を決めます。追加タイムには前田が相手守備ラインの裏に抜け出し並木のゴールをお膳立て。2対0とします。さらにJ-ELMは、35分，45分と山田が決めてハットトリックを完成。中央も50分宮越のスルーパスから岡田が決めて1点を返しますが万事休す。J-ELM永山が4対1で快勝し、2勝目をあげました。D2グループD首位の鷹栖と六合は、序盤から鷹栖は相内，藤川のCBからのロングフィードから攻撃を仕掛けます。前線では楠本を基点に濱坂が運動量豊富にかきまわしチャンスを作ります。3分鷹栖は濱坂のスルーパスに抜け出した楠本が先制ゴールを決めます。しかし六合も白籐が中盤をスピードあるドリブルで突破し、反撃を試みます。前半は1点のリードで終えた鷹栖ですが、33分楠本の左サイドへのスルーパスに抜け出した齋藤が冷静に流し込んで追加点を奪います。38分には本城が左CKを直接決めて3点差にしますが、六合も粘り51分白籐が中央をドリブル突破し1点を返します。52分鷹栖は楠本のシュートのこぼれ球を濱坂がプッシュして再び3点差に。六合も54分白籐がこの日2点目の得点を奪いますが及ばず、鷹栖が首位をがっちりキープしました。TRAUM Bと神楽の対戦は、前回敗れているTRAUM Bが序盤から穴田，篠永を中心に神楽を圧倒します。2分根岸の左からのパスを竹林が先制点を決めます。3分には穴田がミドルシュートを決め2点差とします。さらに22分には穴田のシュートのこぼれ球を竹林がつめて3対0。神楽もその後木下を中心に攻撃しますが得点できません。TRAUMは後半篠永が2得点，最後は升田がダメを押して6対0の大勝。3位争いの直接対決に勝ちました。



7月26日（火）名寄健康の森

D2 C 士別10-0（7-0）東神楽

得点者 中田（1分，8分，20分），柴崎（8分），武田（18分，23分，53分），

弓場（29分，37分），三留（45分）（士）

士別 GK武田侑 DF弓場（山岡），田中，水留（塩田），泉田 MF城野，島尻（寺澤），武田朋，水留（尾形），柴崎（池田） FW中田（柳瀬）

東神楽 GK山保（大澤） DF村上，梶恵，成田 MF梶優（沼澤），須見，鈴木，石山（濱田），平井（冨田） FW大関，松井

D2 C 東陽8-1（3-1）名寄東

得点者 松原（6分），高橋東（12分，20分，38分），幸田（36分，60分+0分），

今（37分），0・G（54分）（東）井川（23分）（名）

東陽 GK鈴木（石坂） DF岩崎，松原，柘木（今），遠藤 MF本庄，高橋一（幸田），斎藤（中井），植西（橋本），平沢（大西）

FW高橋東（高橋陸）

名寄東 GK三浦慶 DF佐藤，飛弾野，三浦航，木口 MF泉谷，三上，井川，深澤 FW工藤

7月26日は第8節の残り試合が、名寄健康の森で行われました。第1試合の士別と東神楽は1分に水留のクロスを起点に中田が先制点を決めます。さらに8分には柴崎と中田が連続得点します。その後も着々と加点した士別は中田と武田朋がハットトリックし、10対0で大勝、2位に浮上しました。東陽と名寄東は6分にCKのこぼれ球を松原が押し込んで先制します。さらに12分本庄のスルーパスから高橋東が2点目を決めると、22分には植西のパスから再び高橋東が得点します。名寄東も23分井川がロングシュートを決めて1点を返しますが、東陽はその後も加点。高橋東のハットトリック，幸田の2得点などで8対1で快勝し、首位をキープしています。



平成28年7月30日発行

鷹栖、東陽ががっちりと首位固め！ 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は7月25日に東光スポーツ公園などで第8節の残り試合が行われました。

7月31日(日)上富良野富原運動公園

D1 B 東 明 2-0 (2-0) 上富良野

得点者 松本 (12分), 瀬戸 (15分) (東)

警告 會田 (上)

東 明 GK 堀口 DF 栢木, 高尾 (我妻), 山岡 (神田), 福本 MF 瀬戸 (武田), 高田 (石澤, 藤田), 稲垣, 小原 (松野) FW 吉岡 (武田), 松本 (小関)

上富良野 GK 村太 DF 内田 (千葉), 秋田谷, 會田, 菊池 MF 岸田, 長島, 近藤, 岡澤, 齋藤 FW 山口

D1 B 富良野東 3-1 (2-1) 北 星

得点者 西村 (23分, 33分), 野村 (26分) (富) 八幡 (9分) (北)

富良野東 GK 藤原 DF 田賀, 渡辺, 小沼, 福永 MF 寺口 (上関), 高田, 野村, 神谷 FW 西村, 藤野 (金山)

北 星 GK 林 DF 金平, 前川, 西田, 小西 MF 八幡, 向井, 藤谷, 岩田 (辻本)

FW 三浦 (久保), 杉田

D1 A 附 属 3-0 (27分36秒で中断延期) 中富良野

得点者 佐藤 (2分, 18分), 田川綾 (15分) (附)

附 属 GK 稲尾 DF 高野, 青島, 林, 齋藤 MF 今井, 田川楽, 飯田, 服部 FW 佐藤, 田川綾

中富良野 GK 岩浪 DF 藤原, 河地, 瀬田, 安部 MF 羽生, 荒崎, 八景, 奥山 FW 山田, 角野

名寄健康の森

D2 C 士 別 12-1 (6-0) 当麻FC

得点者 弓場 (3分, 51分), 中田 (11分, 20分, 27分, 28分), 柴崎 (25分), 三留 (44分), 柳瀬 (47分, 50分), 菊地 (53分), 武田 (56分) (士) 高橋 (57分) (当)

士 別 GK 武田 (澤田) DF 弓場, 田中, 泉田, 柳瀬 (景井) MF 城野, 島尻 (山岡), 水留 (三留), 尾形 (武田朋), 柴崎 (菊地) FW 中田 (池田)

当麻FC GK 太田 DF 白鳥, 水口堅, 水口陸, 與田, 福士 MF 高橋汐, 井上, 大門 FW 高橋樹, 薄

D1 B 緑が丘サテライト 2-1 (1-0) 名寄SC

得点者 齋藤 (17分, 35分) (緑) 政木総 (44分) (名)

緑サテ GK 武藤 DF 今野, 勝山, 安部, 石黒 MF 水野, 本田, 臼杵, 清水 FW 齋藤 (堀), 湊谷 (森井)

名寄SC GK 伊東 DF 平間, 鈴木, 小林, 佐久間 MF 久末, 政木一, 政木総 FW 小川, 赤川, 三浦

D2 C 名寄東 3-1 (2-0) 東神楽

得点者 工藤 (2分, 9分, 59分) (名) 松井 (50分) (東)

名寄東 GK 深澤 DF 佐藤, 飛弾野, 三浦航, 木口 MF 三浦慶, 泉谷, 三上玲, 井川 FW 三上啄, 工藤

東神楽 GK 山保 DF 村上, 森川, 梶恵, 成田 MF 須見, 鈴木, 石山 (沼澤), 平井 (富田) FW 大関 (梶優), 松井

D2 C 美 深 1-0 (1-0) 北門2nd

得点者 樋口 (26分) (美)

北門2nd GK 加藤 (大園) DF 福川, 宮武, 本間 (水谷), 瀧田 MF 岡, 林, 埴生, 荒瀬, 川島 (鎌本) FW 白川

美 深 GK 廣岡 DF 芳賀, 森広, 遠藤, 丸山 MF 河合, 元岡, 和田 (大野), 奥村, 石川 FW 樋口

D2 C 東 陽 2-1 (1-1) 士別南

得点者 立石 (5分), 本庄 (16分) (東) 遠藤 (34分) (士)

東 陽 GK 今 DF 岩崎, 松原, 大西 (幸田), 平沢 (橋本) MF 柵木 (佐藤), 本庄, 高橋一 (中井), 齊藤, 植西 FW 遠藤
士別南 GK 田中 DF 鈴木, 二宮, 新見, 大能 MF 立石 (張間), 古田, 東, 佐々木 (喜多), 平塚 FW 高橋

東川ゆめ公園

D2 D 東 川 4-2 (2-1) 神 楽

得点者 長田 (2分), 寺西 (10分), 江添 (43分), 袴田 (53分) (東) 木下 (26分, 37分) (神)

東 川 GK 千葉 DF 柏倉, 吉田, 長田, 西潟石澤 (宮脇) MF 山田萌, 石坂, 中野 (袴田, 早川), 遠藤 (江添) FW 上家 (石澤), 寺西

神 楽 GK 松尾 DF 大盛, 栢木大, 田崎, 栢木楓 MF 藤本, 谷口, 木村 (野田), 高橋, 中山 (大野) FW 木下

D2 D J-ELM 永山 2-1 (0-0) 光 陽

得点者 並木 (48分), 奥山 (53分) (J) 田窪 (56分) (光)

J-ELM GK 成田 DF 木内 (上西), 妻沼 (遊佐), 鴻上, 矢野 MF 門木, 奥山, 佐伯 (西村), 樋口, 並木 FW 山田

光 陽 GK 遠藤 DF 羽賀, 鈴木, 小林, 秋山 MF 佐藤, 金津, 田窪, 福谷 FW 二階堂, 穴田

D2 D 鷹 栖 7-0 (5-0) 中 央

得点者 長谷部 (1分, 13分, 39分), 西田 (2分), 濱坂 (11分, 32分), 楠本 (18分) (鷹)

警告 岡田佳 (中)

鷹 栖 GK 鈴木 DF 相内 (太田), 藤川, 武田 MF 西田, 本城 (小高), 齊藤大, 濱坂 (加賀), 市川 (齊藤裕) FW 楠本 (門木), 長谷部 (高橋)

中 央 GK 伊東 DF 加藤, 渋谷, 金山 MF 森, 金山, 澤田, 門馬, 岡田佳 FW 清井, 谷口

7月31日は上富良野富原運動公園など3会場で、第8節の9試合が行われる予定でした。富原運動公園での第1試合は上富良野と東明が対戦しました。両チームともドリブルを生かした攻撃を見せましたが、東明は12分松本が中央をドリブル突破から先制シュートを決めます。15分には瀬戸が直接FKを決めて2対0で勝ち、後半戦初白星をあげました。北星と富良野東の試合は9分北星八幡が右サイドから浮き球のシュートを決め先制します。しかし野村を起点に攻撃をしかける富良野東は、23分西村が中央からドリブルシュートを決めて同点とすると、26分には野村が左サイドを突破して逆転ゴール。33分には再び西村が決めて北星を突き放し、上川代表決定戦のリベンジを果たしました。第3試合の中富良野と附属は2分附属佐藤がドリブル突破からシュートを決めると、15分には田川綾が、18分には佐藤がロングシュートを決めて3対0とします。しかし試合は27分の時点で雷雨により中断。後日延期となりました。

東川ゆめ公園の第1試合は東川と神楽が対戦。2分東川長田がセンターサークル付近でクリアしたボールがそのままゴールインし先制します。さらに10分には寺西が石坂のクロスに合わせて追加点を奪います。神楽も26分カウンターから木下がロングシュートを決め1点を返すと、37分にも再び木下が決め同点に追いつきます。しかし東川は43分江添が勝ち越しのシュートを決めると、53分には石坂、江添と渡って最後は袴田が駄目押しでのゴールを決め4対2で勝ちました。J-ELM永山と光陽はJ-ELMがボールを支配し攻勢に出ます。門木、並木の豊富な運動量から攻撃し、鴻上のCKから再三再四チャンスをつかみませんが、山田の強烈なボレーもポストに嫌われます。光陽も田窪を中心に反撃。その田窪が強烈なミドルシュートを放ちますが、J-ELM GK 成田に阻まれます。48分J-ELMは並木がGKをかわして先制点を決めると、53分には奥山が右サイドから追加点を決めリードを広げます。しかし光陽も56分PKを獲得。田窪が決めて1点を返しますが及ばず。J-ELM永山が連勝を果たしました。鷹栖は1分長谷部、2分西田と開始直後に連続得点。その後も楠本、西田、本城を中心に攻撃し、長谷部のハットトリックなどで7対0と大勝。首位を独走しています。

名寄健康の森の士別と当麻Fのが対戦は、3分に弓場のゴールで先制した士別が11分、20分と弓場のアシストから中田が連続得点。25分にも弓場のCKから柴崎が得点と、弓場が2得点5アシストの活躍。4得点の中田とともにチームを引っ張り、12対1で大勝しました。第2試合は緑が丘サテライトが17分水野のラストパスから齋藤が決めて先制すると、35分にも再び齋藤が得点。名寄SCも44分久末のアシストから政木総が1点を返しますが及ばず。緑が丘サテライトが上位に肉薄してきました。東神楽と対戦した名寄東は2分、三上の突破から工藤が先制点を決めます。9分には再び工藤が追加点をあげます。東神楽も50分松井が1点を返しますが、59分名寄東は工藤が3得点し、3対1でリーグ戦参加初白星をあげました。美深は26分ロングフィードを受けた樋口がドリブルで相手守備陣をかわし決勝点。虎の子の1点を守りきり北門を破って、4勝目をあげました。首位を走る東陽は士別南と対戦。9分高橋のシュートのこぼれ球を立石が詰めて士別南が先制します。しかし東陽は16分本庄がミドルシュートを決めて同点にすると、34分岩崎のスルーパスから遠藤が逆転ゴールを決めます。56分にはGK今が相手のPKをストップする活躍も見せ、2対1で勝ちました。